

K
S
K

すみなす会後援会会報

すみなす会後援会会報 第39号

編集 社会福祉法人すみなす会後援会

住所 横浜市金沢区釜利谷南2-8-1

編集責任者 加藤 邦絵

地域の誰もが明るく豊かに！！



100歳のお祝い。いつまでもお元気で！！（釜利谷デイサービス）

後援会は すみなす会を応援しています！

後援会活動の一端をご紹介します

すみなす会を応援する
「感謝の集い」開催



電気自動車の周辺装置を寄付(予定)
SDGsの取り組みを支援



職員交流研修会を支援

「経営・事業運営」
を応援

5つの応援

「安心・安全」
を応援



コロナ禍には体温計を寄付



地域との交流の場「すみなすフェスタ」に寄付

地域交流活動
を応援

環境の向上
(生活・活動・職場)
を応援



すみなす会に貢献した人に後援会賞を授与

社会福祉法人すみなす会
横浜市金沢区釜利谷南2-8-1
電話 045-788-2901



すみなす会ホームページ

すみなす会後援会
後援会事務局
電話 045-788-2901



後援会ホームページ

障害者支援施設 航



#日中活動 生演奏の音楽会♪

新緑の綺麗な公園へ散歩

航では、コロナ禍に伴い、季節行事を2年間実施できませんでしたが、令和4年度にはコロナもいったん落ち着いたことから、感染予防を万全にしてユニット旅行を実施しました。



A ユニット

12/14 に、利用者、職員全員で羽田空港に行き、飛行機を見て、ランチを満喫してきました。



B
コット

11/26 お泊班、1/19 に日帰り班に分かれて出かけました。
お泊班は日光猿軍団ショーを、日帰班は御殿場で紅葉を楽し
んできました。



DE ユニット



CF ユニット

1/17 お泊班、1/30 に日帰班
に分かれて出かけました。
お泊班はシャボテン公園で
動物と触れ合い、日帰班は江
の島水族館に行きました。



11/15・30、12月の3回に分けての日帰旅行では、中華街で美味しいものを食べたり、海鮮丼を食べたりと、花より団子な旅でした。

コラム vol.11 ~コロナ禍を超えて~

・住み成す

国の動きとして五月八日から新型コロナウイルスもインフルエンザと同じ五類相当の感染症に移行されますが、すみなす会では、希望されるご利用者には、五月に六回目のワクチン接種も予定しています。

今後も感染予防対策は継続しつつ、ご利用者の楽しめる活動を推進していきたいと考えております。どうぞご理解、ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

しかし、いつまでも自肃が続くと、ご利用者の生活の質を高めていくことに限界があり、職員も何のためにこの仕事を選んだのか仕事に対する魅力も失われかねないこともあります。昨年度の後期からは、感染予防対策を講じながら旅行等の行事やご家族との懇談会を再開しております。

職員はご利用者の安全を優先し、防護服等を着用しながらの支援を続けてまいりました。お陰様で、航のご利用者は、重症化には至りませんでしたが、自肃した生活が続く中、様々なご不満もあつたと思いますが、本当にご協力をしていた大きました。

令和二年度より、航施設長として就任して以降、新型コロナウイルスの蔓延から、航をご利用していただいている皆様には、事業の一時休止や面会の自粛等のご協力をいただき、改めて感謝を申し上げます。



障害者支援施設
総合施設長 航
佐々木 画生



地域支援センター

グループホーム



#手作りご飯 鮭の茸餡かけ 誕生日はケーキでお祝い♪

13棟目の「海来（みらい）」スタート！



2階建てでとっても素敵です☆



明るくて素敵なリビング！



大家さんから頂きました。

令和5年2月1日、すみなす会で13番目となるグループホーム「海来（みらい）」がスタートしました。6か月の建築工事を終えて、真新しいホームに、航から3名、ご自宅で暮らしていた地域の方2名の計5名が入居しました。

場所は釜利谷小学校の近くで、坂もなく平坦で暮らしやすい地域です。ご利用者の中にはホームから静かな住宅街を歩き大通りに出てバスで日中活動に通所している方もいらっしゃいます。

「海来」で新しい生活が始まって3か月。入居された皆さんには、自室で寛いだり、リビングでテレビを観たりして思い思いの生活を楽しんでいます。食事は温かく栄養バランスのよいものを心がけて職員が手作りし、お出ししています。



お部屋でのんびりと寛げます。



お気に入りの場所でテレビを楽しんでいます。



アツアツ鉄板焼きで美味しい夕食を楽しみました。

これまで地域における入所施設の役割はどう担っていくか、ということを念頭に置きながら入所・通所されているご利用者の支援に当たってきましたが、これからはグループホームの運営、移動サービス、後見的支援事業等の推進を行なながら、ご利用者お一人おひとりが、どのように地域の中でその人らしく「暮らし」ていけるかについて、一から学ばせていただきながら支援に従事してまいりました。

新型コロナウィルス感染症が第二類から第五類に変わります。今後も、ご利用者の安心・安全に努めながら、少しずつこれまで制限してきた生活も少しずつ再開していくたと考えています。よりご利用者の生活が充実したものとなるよう取り組んでいきたいと思いますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。



着任のご挨拶
地域支援センター長 西川 智久

金沢地域活動ホーム りんごの森

りんごの森

玄関前は花盛り！

玄関前の花壇にペチュニアの苗を植えました。秋に植えたパンジーやチューリップも咲いて、花壇は花盛りです♪
ぜひ、見に来てください！



1 シャベルで穴を掘って



2 筒を使って肥料を
サラサラ入れます。



3 花の苗を植えます。
きれいで嬉しい！



菜園で採れたキャベツ。
今までで一番大きい収穫です。

ラ・ヴァリエッタ

チョコだけじゃありません！お菓子作りや制作も。

「久遠チョコレート横浜金沢店」を運営し、チョコレートの製造・販売を行っています。(バレンタインデーにはたくさんの方にご来店いただきありがとうございました) チョコレートの活動以外では、メール便の配達作業や、お菓子作り、壁面制作、散歩等にも取り組んでいます。皆さん楽しそうに活動しています。



お菓子作りの様子。時々チョコ以外のおやつも調理し、自分達で楽しんでいます♪

壁面制作の様子。貼り絵で桜の木を作っています。
満開になった桜を見て、春を満喫しました！

余暇活動

アロマキャンドルを作ろう！

3月、感染症対策を行ない、手工芸余暇「アロマキャンドルを作ろう」を実施しました。4名の参加者と一緒に、香りを付けたカラフルなキャンドルを作りました。



溶かしたロウに色を付けて好みの形の型に流し込みます。
固まったら型から外す作業。ポロポロ外れて楽しい♪

色とりどりのキャンドルを瓶に詰めていきます。
完成したら作品発表会です

ご利用者の”声”
石塚 泰士さん



昨年秋よりりんごの森から新設の「ネーブル」に移られた石塚さん。
いかがお過ごしか作業中の様子を伺ってきました。

Q.ネーブルに移ってきて、どうですか？

A.特に大きな変化はありませんが、受注作業やモノづくりの作業が増えました。

Q.現在、お仕事はどんな事をしていますか？

A.受注作業がない日には、アイロンビーズより小さい「ナノビーズ」を使った作品や、革細工を作っています。

Q.りんごの森の時より仕事が増えているようですが
大変な事はありますか？

A.特にありません。楽しんで仕事をしています！



ナノビーズの作品
かっこいいですね！

釜利谷地域ケアプラザ



ひな祭り ドッグセラピー カメキチ 花壇の花 壁面制作

デイサービス

100歳のお誕生日をお祝いしました

3月に100歳の誕生日を迎えたご利用者様のお祝い会をさせていただきました。「長寿にあやかりたいたい！」とこの日を楽しみにされていた方もいらっしゃいました。とても和やかで温かいひと時でした。来年は101歳のお祝いをさせていただきますので、まだまだ元気でお過ごしください。

さて、次の100歳のお祝いはいつになるでしょうか！？楽しみです。



手作りのケーキでお祝いしました



100歳おめでとうございます！



ご家族も参加してくださいました



理事長もお祝いに



職員もお祝いさせていただきました



笑顔がいっぱいの
和やかで温かい
ひとときでした



この日に向けて
手作りしたお花



祝100歳！



お祝い膳
エビフライ♪

デイサービスでご一緒に皆さんとたくさん記念撮影をしました

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響でこれまで自粛していた活動を再開する団体も多くなると考えています。感染予防対策を講じながら、地域の活性化にも寄与して参ります。

ケアマネジャーの業務では利用者様やそのご家族がいかに「住み慣れた地域で自分らしく生活を送れるか」に焦点を当て、おひとりひとりに合わせた個別的な支援を心掛けて参りました。

今後は、地域ケアプラザの所長として、個別的な支援の視点を大切にしながら、地域全体の課題に視野を広げ、これまで歴代の職員が培ってきた様々な方々との繋がりを大切に、地域からの期待に応える役割が果たせるよう尽力して参ります。

着任のご挨拶
釜利谷地域ケアプラザ
所長 今坂 多美子

柳町地域ケアプラザ



#地域交流 お菓子作り・余暇支援 #デイサービス「珈琲の会」

デイサービス

「じゃがバター大会」の季節になりました

令和5年4月13日（木）に毎年恒例となりました、“じゃがバター大会”を開催しました。今年も炭火でじっくり焼きあげ、中身はしっとり、皮はこんがり焼けました。ご利用者様から「皮がこんがり焼けて香ばしくて美味しいよ」と言っていただくななど、皆様の笑顔がたくさん見られました。



炭火のパチパチという音がたまりません！
皆さん焼きあがるのを今か今かと待っています。



こんなに沢山焼きました！ ホックホクのじゃがバターの出来上がり。



◎因みに2月は
山形の郷土料理
「芋煮汁の会」
を開催しました！



地域包括支援センター

1月地域ケア会議を開催しました

地域ケア会議は、介護の専門職に限らず、地域で支援に取り組んでいる皆様と共に、地域の課題について考え、支援者間の繋がりを作る会議です。今回は、これまで地域と関わりがなかった方が、頼れる親族もなく、緊急対応が必要となった際の支援について考えました。

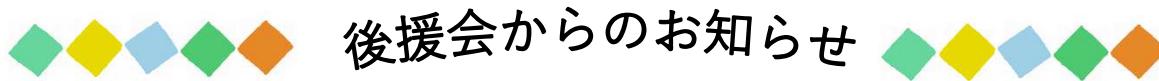
当日は、区役所職員、地域の病院担当者から「困窮者の利用できる制度」について説明があり、消防署長から「救急対応の実際」について話を伺うことができました。

参加した民生委員児童委員、ケアマネジャーの方々から活発な質問や意見があり、支援に活かせる方策について様々に意見交換することができました。会議終了後には、今後、地域で困ったことがあった時に相談ができるのでとても良かった、との感想をいただいています。

これからも、地域ケア会議については開催を重ね、高齢になって困ったことが起きたとしても、暮らしやすい地域作りを進めていきたいと考えています。



区役所・消防署・病院の医療ソーシャルワーカー・在宅医療相談室・在宅ケアマネジャー・民生委員児童委員・町内会役員の方等18名の皆様に参加していただきました。



後援会からのお知らせ

令和4年度すみなす会後援会 会員・寄附金納入者名簿（敬称略）R4.4.1～R5.3.31

相田 義明	青木素那緒	阿部 雅美	有馬 サカエ	石井 博子	石川 正博
石田 和宏	井上 征	江口 昭	岡本 千夏	尾崎 正尚	乙川 里美
小原 登	加藤 憲一	北見 一裕	木下 勝裕	木下 研作	小宮 照雄
小味山 忠志	小山 昇一	酒井 直樹	佐々木 覚一	菅野 幸子	鈴木 和彦
諏訪 桃子	高橋 君代	田島 成実	田辺 廣枝	谷口 一郎	戸上 崇
疋田 鈴佳	中村 豊久	野月 光行	長谷川 舜	服部 英明	徳江 ゆか里
三船 美枝子	平松 繁利	廣木 由佳	福島 弥佳	前田 健造	原田 孝規
葭葉 守	宮田麻由子	森田 博美	安室 ヨネ子	山田 懐枝	万木 文太
横尾 聰	(株)アルテ	介護老人保健施設あさひな	(株)サイバー創研	データアクセス(株)	
上甲会計事務所		医療法人中村会 中村整形外科	(株)Opening Line		
(株)まるかね電機商会	リニューアソシエイティッドインターナショナル(株)		Zenmov(株)		
加藤 邦紘	黒田 幸明	今野 文夫	永島太一郎	他36名全99名	

令和4年度も後援会活動にご協力いただき、ありがとうございました。上記のお名前は、振込用紙の備考欄にて掲載の承諾をしてくださった方のみ載せてています。承諾が確認できない場合は、お名前の掲載を控えさせていただいている。ご了承ください。

令和4年度 すみなす会後援会 収支報告

収入	支出
令和3年度からの繰り越し 10,749,395	印刷製本費（後援会報印刷） 61,321
受取利息収入 86	手数料（振込手数料） 20,578
令和4年度会費・寄付金収入 895,000	事務消耗品費 10,654
	通信運搬費（切手・ハガキ等） 13,825
	諸会費（神奈川県障害者定期刊行物協会） 3,000
令和4年度 収入計 11,644,481	令和4年度 支出計 109,378

差引残高 11,535,103円（R5年度へ繰越）

◎令和4年度の会計を上記のとおり報告いたします。
(令和5年5月27日後援会監査を受けました)

後援会会長のご挨拶

この度、これまでの会員の皆様に加えて（旧）航・家族、協力者の会 並びに 航・グループホーム利用者ご家族様より多額のご寄付をいただきました。心より感謝を申し上げますと共に、今年度以降の後援会の活動に反映させていただきたいと考えております。

ご承知のように、すみなす会は理事長並びに職員の皆様方の努力により、日々、年々、運営の向上がなされております。この素晴らしい組織を様々な形で後援できるのも、皆様のご寄付と支援が原動力でございます。

これからも、皆様方の継続的なご支援をお願いし、すみなす会をより一層誇れる組織にすべく、後援会の活動を強化してゆく所存です。ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

すみなす会後援会会長 加藤 邦紘

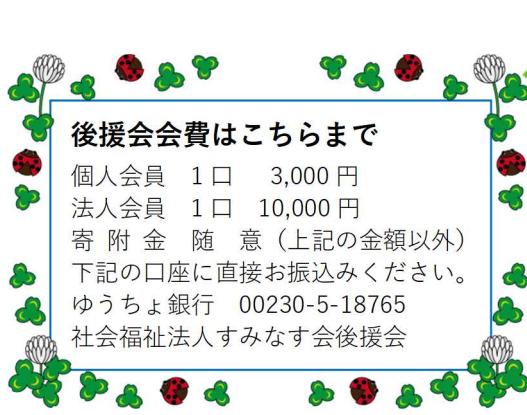


すみなす会後援会

- ・すみなす会の新事業等の取組みや、事業運営の充実を主に財政面から支えます。
- ・すみなす会への物品の寄付、功労者の表彰、法人運営への提言を行います。
- ・会報を年2回発行し、すみなす会の福祉事業の周知に努めています。

後援会ホームページ・具体的な活動と決算は会報で報告しています。

領 価	発 行 元 金 円	編 集 者 ス ル 一 三 階 横 浜 車 椅 子 の 会 内	電 話 行 神 奈 川 県 障 害 者 定 期 刊 行 物 協 会	住 所 横 浜 市 港 北 区 烏 山 町 一 七 五 二 番 地	編 集 者 任 者 加 藤 邦 紘 一 九 〇 一 八 一	す み な す 会 後 援 会	す み な す 会 後 援 会	テ 二 三 六 〇 〇 四 五



後援会会員を募集しています。

すみなす会後援会は、会費・寄附金を資金とし、すみなす会を支援する活動をしています。入退会は自由で、会費の納入と一緒にその年度の会員となっていただきます。

ご意見は下記までお寄せください。役員会への参加も歓迎しています。活動の様子や収支状況、その年の会員名簿は会報で報告しています。

【問合せ】045-788-2901

後援会事務局

s-ko-en@suminasu.or.jp

